

品川区議会だより



第276号

令和元年(2019年)8月29日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町2丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会のホームページアドレス <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



勝島橋からかもめ橋をのぞむ(京浜運河)

令和元年 第2回定例会

- 品川区のこのようなことが決まりました 2～3
- 第2回定例会の議決結果 4～5
- 全国市議会議長会から表彰されました 5
- 区政をきく(一般質問) 6～11
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 12～13
- 請願・陳情の結果 14
- 採択し、区長に報告を求めた請願・陳情について 14
- 区議会見学・訪問を受け入れました 15
- 令和元年第3回定例会 本会議・委員会の日程(予定) 16

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



子ども・子育て支援法などが改正されたことに伴い、
関係条例の規定を整備しました

- 第43号議案 品川区立就学前乳幼児教育施設条例の一部を改正する条例
- 第44号議案 品川区保育の実施等に関する条例の一部を改正する条例
- 第45号議案 品川区立保育所における時間外保育等に関する条例の一部を改正する条例
- 第47号議案 品川区私立認定こども園、私立幼稚園および特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例
- 第53号議案 品川区立幼稚園条例の一部を改正する条例

下表のとおり、満3歳以上の児童（※1）の認可保育園の保育料などが、
令和元年10月1日から無償化されます。



【条例改正概要】対象は満3歳以上（※1）

条例名	対象施設	改正内容
品川区保育の実施等に関する条例	区立認可保育園	(1) 月額保育料の無償化
	私立認可保育園	
	区立認定こども園	
品川区私立認定こども園、私立幼稚園および特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例	私立幼稚園（新制度移行園）（※2）	(1) 月額保育料の無償化
	私立認定こども園	
	地域型保育事業	
品川区立幼稚園条例	区立幼稚園	(1) 月額保育料の無償化 (2) 預かり保育利用料の無償化（※3）
品川区立保育所における時間外保育等に関する条例	区立認定こども園	(2) 預かり保育利用料の無償化（※3）
品川区立就学前乳幼児教育施設条例	ぷりすくーる西五反田（幼児教育施設）	(3) 月額保育料と預かり保育利用料（※3）、入園料を無償化

- ※1 満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるお子さんを除きます。
- ※2 私立幼稚園は新制度移行園と私学助成園があり、区内の私立幼稚園はすべて私学助成園です。（新制度移行園と私学助成園では利用料の制度が異なります）
- ※3 預かり保育利用料が無償化の対象となるのは、保育の必要性が認められた場合です。また、預かり保育利用料の無償化においては、それぞれ上限があります。

委員会での質問

Q 住民税非課税世帯の0歳児から2歳児を対象とした保育料等無償化への品川区の対応は。

A 品川区は従前より無償化しています。

防災行政無線設備の更新を進めます

第59号議案 防災行政無線設備更新工事請負契約

防災行政無線設備について、老朽化が進んでいることから、屋外拡声子局（鋼管柱、スピーカー等）の新設および更新を行います。

防災行政無線とは

区内学校、公園等に配置している屋外拡声装置から、大地震、津波等の緊急情報を音声により区民に周知するシステムをいいます。区は、今後も無線通信設備の更新およびデジタル化への移行といった整備を進め、区民への情報連絡体制を構築します。



議案審議

－ 令和元年第2回定例会 －

品川区のこのようなことが
決まりました

会期14日間：令和元年6月27日～7月10日

今回審議した議案等は

区長提出議案……………39件
議員提出議案……………2件
請願・陳情……………20件
計61件

※上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介します。

令和元年度品川区一般会計の補正予算を可決しました

第36号議案 令和元年度品川区一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも、5億466万7千円を追加し、総額を1,882億5,866万7千円とするものです。主な事業をご紹介します。

「わ!しながわ プレミアム付商品券」事業(品川区臨時商品券事業)が実施されます!

この事業は、消費税・地方消費税率の10%への引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的として、低所得の方や3歳未満のお子さん（※）がいる子育て世帯を対象に、区内の商店等で利用可能な25%のプレミアム付きの商品券を10月1日から販売するものです。経費は全額国庫補助によります。

対象となる方や購入の方法など、詳細は「広報しながわ7月11日号」や品川区ホームページ等でご確認ください。

※2016年4月2日から2019年9月30日までの間に生まれたお子さんです。



【お問い合わせ先】

品川区臨時商品券事務センター 電話：03-6734-6585

（土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時）

商業・ものづくり課 臨時商品券事業担当

電話：03-5498-6341 FAX：03-5498-6338

委員会での質問

Q 臨時商品券事業の周知は。

A 「広報しながわ」をはじめ、しっかりと行っています。

天皇陛下御即位に当たり奉呈する賀詞

天皇陛下におかせられましたは
この度 風薫る良き日に 御即位に
なりましたことは まことに慶賀に
堪えないところであります

天皇皇后両陛下が御清祥であられ
令和の時代が悠久の歴史に新たな
希望と光を添えるものとなりますよう
心からお祈り申し上げます

ここに品川区議会は 謹んで慶祝
の意を表します

令和元年六月二十七日
品川区議会議長 渡辺裕一

議員提出第4号議案

第2回定例会の議決結果 意見の分かれた議案

議案 番号	件 名	結果	自・無	自 民	公 明	共 産	品 改	ネッ	無所属議員 (50音順)				
			(9)	(8)	(7)	(6)	(3)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
40	品川区消費者センター条例の一部を改正する条例	可決	○	※ ○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
52	品川区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	※ ○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
68	副区長の選任同意について（和氣 正典 氏）	可決	○	※ ○	○	×	○	○	○	欠席	○	○	○
議員 提出 4	天皇陛下御即位に当たり賀詞奉呈の件	可決	○	※ ○	○	○	×	×	○	○	○	○	○

○・・・賛成 ×・・・反対 （数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の 50 音順で表記しています。
※自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。
自・無……自民・無所属・子ども未来 自民……品川区議会自民党 公明……品川区議会公明党
共産……日本共産党品川区議団 品改……品川改革連合 ネット……品川・生活者ネットワーク

全国市議会議長会から表彰されました

永年にわたり議会活動に貢献し、地方自治の進展に努めた功績に対し、全国市議会議長会から表彰を受けました。

議員在職
20年表彰



鈴木 真澄 議員



飯沼 雅子 元議員

※藤原 正則 議員は、
議員在職 20 年表彰
を辞退しました。

第2回定例会の議決結果 全会一致で可決した議案

議案 番号	件 名
36	令和元年度品川区一般会計補正予算
37	品川区情報公開・個人情報保護条例の一部を改正する条例
38	品川区行政不服審査法施行条例の一部を改正する条例
39	品川区特別区税条例の一部を改正する条例
41	品川区立創業支援施設条例の一部を改正する条例
42	品川区放課後児童健全育成事業の設備および運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
43	品川区立就学前乳幼児教育施設条例の一部を改正する条例
44	品川区保育の実施等に関する条例の一部を改正する条例
45	品川区立保育所における時間外保育等に関する条例の一部を改正する条例
46	品川区特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
47	品川区私立認定こども園、私立幼稚園および特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例
48	品川区介護保険制度に関する条例の一部を改正する条例
49	品川区立高齢者多世代交流支援施設条例の一部を改正する条例
50	品川区社会福祉基金条例の一部を改正する条例
51	品川区立心身障害者福祉会館条例の一部を改正する条例
53	品川区立幼稚園条例の一部を改正する条例
54	東品川文化センター・シルバーセンター大規模改修工事請負契約
55	東品川文化センター・シルバーセンター大規模改修機械設備工事請負契約
56	東品川文化センター・シルバーセンター大規模改修電気設備工事請負契約
57	南ゆたか保育園・児童センター改築工事請負契約
58	八潮北保育園大規模改修工事請負契約
59	防災行政無線設備更新工事請負契約
60	第二戸越幹線整備工事（北品川立坑）請負契約
61	鮫浜小学校校舎改築その他工事請負契約
62	鮫浜小学校校舎改築その他機械設備工事請負契約
63	鮫浜小学校校舎改築その他電気設備工事請負契約
64	城南小学校・幼稚園外構整備その他工事請負契約
65	指定管理者の指定について（区立杜松地域密着型多機能ホーム）
66	指定管理者の指定について（区立杜松特別養護老人ホーム）
67	防災服他の買入れについて
69	監査委員の選任同意について（島田 幸太郎 氏）
70	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（野口 清彦 氏）
71	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（岸 朱実 氏）
72	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（谷口 孝彦 氏）
73	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（江口 千枝 氏）
74	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（本多 邦美 氏）
議員提出 5	議員派遣の件

区政をきく (一般質問)

令和元年第2回定例会では、区政全般について、
10名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問

6月27日(木)	
高橋 伸明	議員(自・無)
石田 秀男	議員(自・民)
塚本よしひろ	議員(公明)
鈴木 ひろ子	議員(共産)
西本 たか子	議員(無所属)
6月28日(金)	
木村 けんご	議員(自・無)
芹澤 裕次郎	議員(自・民)
こんの 孝子	議員(公明)
吉田 ゆみこ	議員(ネット)
松本ときひろ	議員(無所属)

会派名は次の略語で記載しています。

自・無……自民・無所属・子ども未来 自民……品川区議会自民党
公明……品川区議会公明党 共産……日本共産党品川区議団
品改……品川改革連合 ネット……品川・生活者ネットワーク

一般質問とは

議員が、区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関
に対して行う質問です。各定例会で行われます。

一般質問

高橋 伸明 議員
(自・無)



乳幼児を連れての避難所生活について

問 東日本大震災で乳幼児を抱えて避難所生活をされた方の体験談によると、粉ミルク、おむつ、哺乳瓶がなかなか届かず困ったそうだが、区の備蓄はどのくらいあるのか。

答 粉ミルクは3日分、哺乳瓶は約2千200本、紙おむつはS、M、Lサイズを約6万枚ずつ8日分備蓄している。

問 体験談の中で、赤ちゃんたちの泣き声に気を使ったとある。避難所に乳児専用の部屋をつくっては。

答 多くの避難所に授乳室は確保されたが、スペースが限られており、乳児専用の部屋の確保は難しい。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後の喫煙対策について

一般質問

石田 秀男 議員
(自・民)



子どものメンタルトレーニングについて

問 東京都受動喫煙防止条例が施行され、オリンピック施設内は当然禁煙となるが、路上喫煙については各区市町村でルールが定められている。会場を後にした際、路上喫煙をする方があると思うが所見を。

答 大会期間中は路面シート等を重点的に設置するとともに、多言語表示のチラシを配布するなど、さらなる周知・啓発に努める。

問 難聴支援対策について

答 昭和39年から台場小学校で難聴学級が、平成30年からは豊葉の杜学園内に難聴通級指導学級を開校したが、どのような指導内容なのか。自分の聞き取りにくい音などを理解するとともに、教科学習と関連する内容の聞き取りや発声の練習を行い、学校生活での困難さを克服するための活動をしている。

「その他の質問」
・広域避難場所について

石田 秀男 議員
(自・民)

区政運営について

問 長期基本計画の策定により未来を見据えた道筋を示し、この3年間で実現に向け動き出すためには、令和3年度の予算では遅く、2年度予算で実行し始めるしかないと考えるが、区長の意気込みを。

答 現在策定中の新長期基本計画は、まさに区の将来像を示すビジョンであり、新たな発展のための道しるべであると考えている。将来を見据えた具体的な取り組みや考えを2年度予算案の中で示していく。庁舎移転は、大井町駅周辺とし、下神明駅周辺まで含めた計画としていくのか。それとも、山手線沿線も考え、五反田駅周辺も視野に入れ検討していくのか。

答 区が一部所有している近隣の広町地区のほか、規模の大きな区有地

子育て支援について

問 毎年、緊急課題として総合的待機児童対策が行われ、10年間で7千929人の定数を拡大したが、定数上待機児童数はゼロなのか。

答 昨年に引き続き、実質的にゼロとなっている。特定の園に限定しなければ入園可能な状況である。

問 幼児教育無償化の概要が発表されたが、認可、認証、小規模、家庭的、居宅の保育園に通っている全ての家庭は、無償化により保育料は無料になると考えてよいのか。

答 3歳児以上の保育園等の保育料が無料となる。認可外保育は利用料のうち3万7千円が無償化される。

地域包括ケアの推進について

問 区は今年度から区や介護事業者、医療機関が双方で情報共有できる多職種連携システムを構築し、稼働し始めた。高齢者にとって最もよいサービスが受けられる施策だと思うが、今後の予定は。

答 今後は、登録クリニックを増やしていくとともに、救急病院等の総合病院に対しても連携を働きかけ、医療と介護の連携強化に向け、一層取り組みを進めていく。

一般質問

塚本よしひろ 議員
(公明)

児童生徒を守る防犯体制強化と「まもるっち」の活用について

問 学校周辺や通学路の安全確保、不審者対応など、防犯体制の強化を求める。また、災害などの緊急時に保護者との連絡手段として、中学生への「まもるっち」貸与について見解を聞く。

答 元警察官のスクールサポーター、83運動の推進、地域・PTAによる通学路の安全点検などを通して、防犯体制の強化に努める。中学生への「まもるっち」貸与は、緊急時の連絡方法として可能性があるものの、貸与はしていない。今後の研究が必要と考える。

幼児教育無償化に関わる保育園給食費について

問 保育園給食費について、保護者が子育ての品川と実感できるように公

費で負担すべきでは。

答 負担が生じない方向で検討する。**障がい児者施策について**

問 障害者包括支援相談体制を充実させるための見解を聞く。また、ビデオ通話型手話通訳サービスの設置拡大と今後の医療的ケアを必要とする障がい児者の通所・ショートステイ整備について見解は。

答 障害者包括支援相談体制の整備・拡充で、一層のニーズ把握に努める。ビデオ通話型手話通訳サービスは、必要な設置場所を検討する。通所・ショートステイにおける医療的ケアは、今後、ニーズの増加が見込まれることから、受け入れ拡大に向けて検討を進める。

学校選択制の兄弟姉妹枠について

問 希望する家庭は全て兄弟姉妹が同じ学校に通える制度を構築することが望ましいと考えるが、区の見解を聞く。

答 兄弟姉妹が同じ学校に通えない場合があることを、丁寧に周知することが必要と考える。

防災対策について

問 避難所に仮設の多目的トイレ設備を求める。

答 災害時協定による確保など、トイレの充実に努める。

一般質問

西本たか子 議員
(無所属)

区政運営について

問 政策を立案する過程でシンクタンクやコンサルティング企業に委託するときの指針等はあるのか。

答 指針はないが、多くの成果が認められる際は積極的に活用している。指定管理者には新しい事業者が少ない。様々な特徴を持つ事業者の情報収集や活用を。

答 様々な手段で情報を収集し、積極的な活用を検討していく。

問 事業部制から部署制になることでどのように変化があったか。

答 各部の機動性が増し、責任の所在がより明確になったと捉えている。

子ども政策について

問 児童相談所設置で最も大きな課題は児童福祉司の確保と考えるが、区はどのように対処していくのか。

答 必要となる職員確保等については、

児童相談所設置基本方針に基づき、十分な準備を進めていく。

問 公立保育園の民営化については、全体を見据え総合的に検討すべきと考えるが、区の見解は。

答 今後の保育ニーズ等を総合的に検討し区立保育園の一部を進める。幼保一体施設は、保育内容が保育園と区別がつきにくくなっているなど、当初の目的等から乖離してきているのではないかと現状は。

問 保育、教育の連携が円滑に行われ、質の高いサービスが提供できている。一方、幼稚園の在園児数は減少傾向にあり、長時間保育等を希望する保護者が増加している。

答 高校を退学した生徒への支援策は、品川区子ども・若者計画にも支援が明記されており、検討していく。区が開設した子ども若者応援フリースペースの利用状況は。

問 平成30年度は181名が登録し、のべ2千360名の利用があった。

答 ひきこもり等の状態のお子さんを支える家族の心労ははかり知れない。家族の相談支援等の推進を。専門医相談等を行っており、多職種による包括的な支援等も開始した。今後も支援に努めていく。

鈴木ひろ子 議員
(共産)

羽田新ルートは、教室型説明会でも区議会決議でも「容認できない」が区民の総意。区長は今こそ反対表明を

問 これから開かれる「羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会」の場で、区議会決議の立場で計画を容認できないことを表明し、品川区上空を飛行しないルートへの再考を強く求めるべき。

答 今後、連絡会が開催された場合は、区議会での決議等を踏まえ、落下物対策や騒音軽減に向けた、さらなる取り組みと区民への丁寧な周知等の継続実施を国に求めていく。

医療的ケアの必要な重度障害児者が当たり前に生活できる支援を

問 人工呼吸器装着など医療的ケア児が区立小中学校通学を希望する場合、看護師配置など必要な措置を。

答 現在、区立学校に看護師の配置はない。医療的ケア児の入学希望があった場合、就学相談を通じ、必要な対応等を個別に相談していく。

問 都立北療育医療センター城南分園への通所日数拡大と、荏原病院や区内医療施設に重度障害者のショートステイのベッド確保を求める。

答 城南分園での通所日数の拡大要望については、既に都と協議をしている。また、ショートステイについては病院と調整をしている。

補聴器購入費助成など加齢性難聴者への公的支援を

問 65歳以上の約半数に難聴があると推計されている。なるべく早い補聴器の使用が必要だが、補聴器は片耳で4〜30万円と高額である。補聴器購入への助成制度の創設を。

答 補聴器購入に対する助成制度創設を国や都に求めることや、区独自に制度を創設する考えはない。

問 消費税10%は中止 消費税に頼らない財源確保でくらしに希望を

答 地元商店街で多くの店主から悲痛な訴えが寄せられている。10月からの消費税増税は、中止するよう国に求めるべきでは。

問 国において議論されるべきもので、国に増税中止を求める考えはない。

木村けんこ 議員
(自・無)

人生100年時代に向けての定年制の見直しを

問 政府は社会保障制度改革の一環として「生涯現役社会」を挙げ、国家公務員の定年延長を検討している。これに伴い地方公務員についても延長の動きが出ているが、区の考えは。

答 少子高齢化が進展し、若年労働力人口が減少する中、働く意欲と能力のある者が活躍できる場をつくるということが社会全体の重要な課題であると認識している。

犬猫の殺処分ゼロに向けた品川区の現状について

問 人間の無責任な行動の結果として、無数の罪のない命が奪われている。動物取引業者への規制等や飼い主の飼育責任の強化、野良猫等の不妊去勢手術が絶対必要と考えるが、

区の考えは。

答 これまでも都の事業者への監視指導とあわせて、区では適正飼育の啓発や不妊去勢手術の助成等に取り組んでいる。

迫りくる首都直下型地震に対し、本区の備えは

問 本密地域不燃化10年プロジェクトは令和2年度末が期限だが、事業地区内には依然古い家屋が多くある。3年以降も引き続き対策が必要では。

答 期限末までの2年弱で多くの方に制度を利用していただくよう取り組むとともに、期限後の事業の継続について都へ働きかけていく。

川崎市で起きたスクールバス停殺傷事件、本区での対策は

問 今回の事件を教訓に、登下校時の通学路の安全を再点検し、保護者や地域の警察署との連携を一層密にして防犯強化に努める必要があるのでは。

答 通学路の危険箇所については、今年度より諸団体等と連携し、「品川区通学路安全・安心プログラム」を実施する。全ての関係者が安全に対する意識を共有し、地域社会全体で子どもを守っていくよう全力で取り組んでいく。

一般質問

芹澤裕次郎 議員
(自 民)

空き家の利活用について

問 多世代交流カフェ等のサービスを提供できる民間団体と空き家の管理者とのマッチングは、空き家対策として非常に効果が見込まれる。区が保有する空き家情報の民間事業者への提供に法的制限はあるか。

答 情報の提供先や利用目的などについて、所有者等の同意をいただければ提供可能であると考えている。

ICTの活用について

問 家族と職員の両者の安心のため、介護施設や保育施設に防犯カメラ、見守りカメラの設置をしていくべきだと考えるが、区の見解は。

答 国によるガイドラインにおいて、事故の発生予防のためビデオ等記録機器の活用を取り組みを求められており、今後検討していく。都は介護保険施設等へのICT活用

用促進事業をスタートした。都と連携しながら区も独自で設備投資等のサポートをすることで、施設職員の業務負担軽減が図られ、サービスの質が上がる。介護施設へのICT推進について見解を。

答 都の補助金の動向を注視しつつ、区内法人等と意見交換を行い、必要な支援策について検討していく。

自転車による交通支援と安全性について

問 子どもの送迎には電動アシスト付自転車が必要な助けとなるが、10万円以上するものが多く、非常に高価だ。子育てに励む保護者への支援として、電動アシスト付自転車の購入に一定の補助を。

答 子育て中の方は個々の生活にに応じてベビーカーや抱っこひもの利用などさまざまなあり、購入補助は考えていない。

マイナンバーカードについて

問 子育てや介護の分野においては、書類手続が多く非常に煩雑だ。マイナンバーカードを使った電子申請を解禁し、区民の負担軽減と行政のスリム化を。

答 電子申請の導入により、利便性の向上や事務の効率化が図られるので、今後研究を重ねていく。

こんの孝子 議員
(公 明)

防災対策について

問 浸水危険地域やアンダーパスの危険場所が一目でわかるよう、路面表示や電柱への表示など、日常の防災意識を強化する対策を。

答 百反ずい道などのアンダーパスには、入口部に電光掲示板やスピーカーを設置し、道路冠水が発生した際には危険を知らせている。浸水ハザードマップと一致した浸水想定水位などの屋外表示については今後の検討課題としていく。

区民避難所について

問 ペットの同行避難については、ペットを飼う飼わないに限らず詳細な情報提供が必要だ。防災ハンドブックとは別に防災課と生活衛生課が連携して、ペットの同行避難に関する事前準備の情報などをまとめたパンフレットを作成し配布

するなど周知啓発を。

答 同行避難の必要性和事前準備について、ペットを飼育していない区民も含め、より多くの区民に理解、協力を求めるチラシを作成・配布し、引き続き啓発していく。

交通安全及び防犯対策について

問 登下校の時間に防災行政無線屋外スピーカーを活用するなど、地域の方へ見守りの協力を呼びかけ、まち全体の防犯意識の向上など防犯対策の強化を。

答 83運動の充実や防災行政無線の活用の可能性等についても検討し、まち全体に防犯意識が広まるよう努めていく。

東京2020大会に向けた品川区のまちをきれいにすることについて

問 東京2020大会を契機に、おもてなし美化清掃運動を実施し大会後も継続していけば、これが東京2020大会のレガシーとなる。

答 区全体で取り組む運動の実施を。区独自ボランティア「しな助」の活動メニューに美化清掃活動を加えることは、区民参画やおもてなしの面から有効と考える。区全体で取り組めるよう検討していく。

一般質問

吉田ゆみこ 議員
(ネッ ト)

高齢者施策について

問 相談から支援につなげる仕組みとして支え愛・ほっとステーションのコーディネート力の向上は？

答 社会福祉協議会と連携をとり、研修を進める。スーパーバイザーの役割を果たす者も配置している。支援のための多様なサービスを地域につくる施策は？

答 ボランティアである地域支援員の確保とフリースペースの増設や運営支援により地域の中の居場所づくりを進めている。

ヤングケアラーの実態把握は？

問 来期の介護保険事業計画のための調査の中で検討する。

障害児・者計画施策について

問 障害者福祉課で基幹相談支援センターの役割を兼務する人の専門的な資格の所持者は？

答 社会福祉士3人、精神保健福祉士1人、幼稚園教諭1人、保育士2人、その内重複所持の職員は2人。

問 地域生活支援拠点コーディネーターを配置した理由は？

答 支援体制の構築の基盤づくりを進めるため早期に配置。現在、民間事業者の誘致に取り組み、地域生活支援拠点の役割の一つとして、必要に応じて他の自治体の施設やサービスの紹介を行っている。

問 障がい特性に応じた専門性のある支援を提供できる人材の育成は？

答 精神障害者ホームヘルパーステップアップ研修では、施設実習も取り入れ介護技術の維持向上を図り、医療的ケアの介護職員の養成は、各法人が職員に対してたん吸引研修等の受講を積極的に進めている。

羽田新飛行ルート計画への「品川区としての地元の意見」について

問 このルートは容認できないという区議会の決議を踏まえたスタンスを副区長は表明すべきだが？

答 区議会の決議は重く受けとめる。騒音、落下物に向けたさらなる取り組み、周知の継続実施を求める。

問 品川区の発言は、品川区として公式に公表すべきでは？

答 適宜適切な方法で公開する。

松本ときひろ 議員
(無所属)

都区制度改革について

問 都と区の役割分担、財源配分等都区制度の諸課題に、区は具体的にどのように取り組んでいるのか。

答 都との協議を早期に再開することを要望している。

問 東京においても参照すべき部分があるのではないかとこの観点から、大阪都構想についての区長の見解を伺う。

答 若干政治的な状況が東京と大阪では違う。大阪は、府も市も同じ維新。東京の場合はそれとは様子が違う。

保育事故の防止について

問 保育事故を防ぐためには、認可保育施設に対する抜き打ちチェックを増やすべきでは。

答 今後も緊急性を考慮し、適切に実施していく。

するなど周知啓発を。

答 同行避難の必要性和事前準備について、ペットを飼育していない区民も含め、より多くの区民に理解、協力を求めるチラシを作成・配布し、引き続き啓発していく。

交通安全及び防犯対策について

問 登下校の時間に防災行政無線屋外スピーカーを活用するなど、地域の方へ見守りの協力を呼びかけ、まち全体の防犯意識の向上など防犯対策の強化を。

答 83運動の充実や防災行政無線の活用の可能性等についても検討し、まち全体に防犯意識が広まるよう努めていく。

東京2020大会に向けた品川区のまちをきれいにすることについて

問 東京2020大会を契機に、おもてなし美化清掃運動を実施し大会後も継続していけば、これが東京2020大会のレガシーとなる。

答 区全体で取り組む運動の実施を。区独自ボランティア「しな助」の活動メニューに美化清掃活動を加えることは、区民参画やおもてなしの面から有効と考える。区全体で取り組めるよう検討していく。

問 認可外保育施設に対して、都による調査が徹底されておらず、区独自の巡回指導・訪問体制を整備すべきと考えるがいかがか。

答 保育課に複数の保育園長OBを配置する等、指導体制は整備されているので、訪問するために必要となる要綱の制定について検討していく。

面会交流支援、親の別居・離婚を経験した子どものケアについて

問 区のスタッフが別居・離婚した父母の間にいる子どもを引き合わせるなど、当区でも独自の面会交流支援を導入すべきと考えるが区の見解は。

答 区独自の支援等については、どの程度必要性があるのか今後研究したい。

スクールカウンセラー等において、親の別居・離婚を経験した子どもたちが相談しやすい体制を構築すべきと考えるがいかがか。

問 親の別居や離婚問題に限らず、困ったことや悩み、心配事などがあれば何でも相談してほしいと呼びかけるカードの配布やポスターの掲示などを行っており、今後とも子どもたちが相談しやすい体制づくりに努める。

区議会ホームページでは、 本会議・委員会の資料や 会議録などを公開しています

品川区議会 検索

<https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>

※7月30日から、区議会ホームページアドレスが変更
(httpがhttpsに変更)になりました。「お気に入り」
などにご登録の場合は、ご登録の変更をお願いします。

1 区議会の映像

インターネット中継から、本会議の代表・一
般質問等や予算・決算特別委員会総括質疑
の映像をご覧になれます。

2 区議会の 活動

区議会の活動から、
本会議や委員会の予
定・結果、資料等を
ご覧になれます。

3 区議会の 会議録

会議録検索から、
本会議・委員会の
会議録をご覧にな
れます。



区議会ホームページ トップ画面(パソコン)

特別委員会の活動 5月～7月

5月から7月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。
なお、5月27日の第1回臨時会で
各委員会の委員が選任されました。

行財政改革特別委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月11日 調査事項概要を確認。
- 7月3日 陳情審査(1件)。
「区有施設・公有地等活用に関すること」をテーマに調査・研究。
旧国家公務員宿舎(小山台住宅、峰友寮、大井西・大井東宿舎)、東品川清掃作業所、旧品川消防署東品川出張所跡地を視察。
- 7月30日 「区有施設・公有地等活用に関すること」および「庁舎のあり方に関すること」をテーマに調査・研究。
豊島区役所を視察。

オリンピック・パラリンピック 推進特別委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月12日 調査事項概要を確認。
- 7月4日 こみゆにていぶらざ八潮(コロンビア共和国パラ・パワーリフティング事前キャンプ)を視察。
「障害者スポーツの推進に関すること」をテーマに調査・研究。
品川宿の新たな観光まちづくり事業の報告について質疑。
- 7月31日 都立大井ふ頭中央海浜公園を視察。
「オリンピック・パラリンピックの推進に関すること」をテーマに調査・研究。
LINE公式アカウントの新設の報告について質疑。

厚生委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認。
- 7月1日 議案審査(6件)、陳情審査(2件)。
- 7月2日 報告6件(平成30年度品川区介護保険制度の運営状況、品川区立東品川高齢者多世代交流支援施設指定管理者候補者の公募など)について質疑。
- 7月29日 陳情審査(2件)。
品川区立障害児者総合支援施設の開設の報告について質疑。



建設委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認。
報告7件(区立荏原児童遊園の一部廃止など)について質疑。
- 7月1日 議案審査(2件)、陳情審査(5件)。
報告3件(羽田空港機能強化(案)に関連する動きなど)について質疑。
- 7月2日 報告10件(令和元年7月区営住宅入居者募集など)について質疑。
- 7月29日 陳情審査(3件)。
報告5件(羽田空港機能強化(案)に関連する動きなど)について質疑。

文教委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認。
平成31年度新入学学校別増減要因の一覧の報告について質疑。
- 7月1日 議案審査(7件)。
報告2件(屋内体育館への空調設備設置など)について質疑。
- 7月2日 報告10件(学校改築の進捗、令和2年度新入学者の受入枠など)について質疑。
- 7月29日 報告4件(令和2年度品川区立学校使用教科用図書の採択など)について質疑。



常任委員会の活動 5月～7月

5月から7月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。
なお、5月27日の第1回臨時会で
各委員会の委員が選任されました。

総務委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認。
報告10件(品川区長期基本計画の策定状況など)について質疑。
- 7月1日 議案審査(15件)、請願・陳情審査(3件)。
専決処分の報告について質疑。
- 7月2日 議案審査(1件)。
報告5件(八潮北保育園大規模改修機械設備工事請負契約など)について質疑。
- 7月29日 陳情審査(2件)。
報告5件(参議院議員選挙結果など)について質疑。
特別区競馬組合(大井競馬場)を視察。

区民委員会

- 5月27日 正副委員長互選。
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認。
報告2件(令和元年度品川区民まつりの予定など)について質疑。
- 7月1日 議案審査(3件)。
- 7月2日 報告2件(特殊詐欺被害の現状と被害防止対策等、しながわ観光大使シナモロール×品川区3競技応援3キャラの仲よし大作戦!)について質疑。
- 7月29日 報告4件(品川区スポーツ推進計画の策定など)について質疑。



スマホで読める区議会だより デジタルブック配信中

区議会だよりは、区議会ホームページで公開するほか、スマホ・タブレット端末での閲覧に適した電子書籍(デジタルブック)でも配信します。



▲「カタログポケット」このアイコンが目印



※機種によってはうまく読み込みない場合があります。

区議会見学・訪問を受け入れました

7/11

ほうよう もり
豊葉の杜学園3年生(社会科見学)

品川区立豊葉の杜学園3年生が、区議会本会議場を見学しました。

最初に議長や副議長から区議会のしくみや本会議場について説明を行いました。その後の質疑応答では、たくさんの手が挙がり、「この席は誰が座るのですか?」「傍聴席にある茶色い箱(※)は、何ですか?」などの質問が出され、議長や副議長がわかりやすく回答しました。

見学後、学校に戻ってから行われた社会科の授業で、「本会議場は広くてびっくりした」「傍聴席が77席と、とても多い人が聞けるようになっていた」「区民の願いをよく調べて、その後、たくさんの方のことを調べて会議するので、とても大変だと思いました」などの感想が話し合われました。

※「茶色い箱」は、段差解消機(簡易型エレベーター)です。



議長からの説明の様子



質疑応答の様子

7/16

品川区シルバー大学同窓会

シルバー大学同窓会の会員80人が、品川区議会を見学しました。最初に、区役所講堂において、区議会議員が品川区議会の取り組みなどについて説明しました。その後、3班に分かれての本会議場等の見学や、区議会議員との意見交換が行われました。

区議会議員が各班に随行し、各見学場所での質問などに答えました。

見学を終えた方々からは「普通にはできない体験をさせていただき大いに楽しめました」「議員さんと話ができて、有意義でした」などの感想が寄せられました。



講堂での説明の様子



本会議場見学の様子



区議会議員との意見交換の様子

請願・陳情の結果 令和元年第2回定例会

品川区議会議長あてに提出された請願・陳情について、結果をお知らせします。
請願・陳情についての議事内容等は、各付託委員会の会議録から確認できます。

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果※
総務委員会	沖縄県民投票の結果を尊重し、対話による解決を求める意見書の採択を求める請願	令和元年 請願第12号	不採択
	住民の安全・安心を守り公務公共サービスの充実・向上と自治体非正規公務員の安定雇用・待遇改善を要望する意見書採択に関する請願	令和元年 請願第13号	不採択
	住民監査請求書の受理を適正に行うよう求める陳情	令和元年 陳情第13号	不採択
	公共工事の発注にあたり、適正に事前調査を実施し適切な契約書の作成を行うよう区長に求める陳情	令和元年 陳情第22号	継続審査
	住民監査請求書の形式要件に不備がある場合は請求者に補正するよう指導することを求める陳情	令和元年 陳情第24号	継続審査
厚生委員会	品川区の相談支援制度について説明会を開催するよう求める陳情	令和元年 陳情第12号	不採択
	一人暮らし高齢者の命を守るために入浴設備のあるシルバーセンターの整備を求める陳情	令和元年 陳情第20号	不採択
	「第6期品川区障害福祉計画 第2期品川区障害児福祉計画」の策定委員会と実態調査に関する陳情	令和元年 陳情第27号	継続審査
	「地域共生社会実現」のために、地域の中に障害者施設の整備を求める陳情	令和元年 陳情第28号	継続審査
建設委員会	細街路拡幅整備事業における拡幅整備不備に関する陳情	令和元年 陳情第8号	不採択
	ホタル生息地の保全に関する陳情	令和元年 陳情第16号	不採択
	羽田増便による新飛行ルート「教室型説明会」を引き続き開催することに関する陳情	令和元年 陳情第17号	継続審査
	便利なコミュニティバスの運行を求める陳情	令和元年 陳情第18号	継続審査
	八潮団地から気軽に外出できるようコミュニティバスの運行を求める陳情	令和元年 陳情第21号	継続審査
	東大井5丁目1～4番(C地区)のまちづくり勉強会＝第一種市街地再開発に対し断固反対し、止めて下さい。を求める陳情	令和元年 陳情第23号	継続審査
	区立荏原児童遊園の一部廃止ならびに再整備等に関する陳情	令和元年 陳情第25号	継続審査
	荏原一丁目町会会館移転等に関する陳情	令和元年 陳情第26号	継続審査
議会運営委員会	区議会議員による区施設内での区職員に対する商品販売等の禁止を求める陳情	令和元年 陳情第14号	不採択
	政党・政治家・議員による災害救援募金活動のルール化を求める陳情	令和元年 陳情第15号	不採択
行財政改革特別委員会	品川区の「小山台住宅等跡地利用案」について再検討を求める陳情	令和元年 陳情第19号	不採択

※採 択：区議会として、ご希望に賛同します。 趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。
不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。 継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。

採択し、区長に報告を求めた請願・陳情について

第1回定例会本会議で採択し、区長に報告を求めた請願・陳情の処理経過および結果について、議長あてに報告がありましたので、次のとおりお伝えします。

東五反田事件について相談支援の対応に問題がなかったか検証を求める陳情

当該事件について、改めて過去に遡って検証することは困難ですが、障害者本人とご家族を含めた相談支援は非常に重要であると認識しております。
そうしたことを踏まえ、相談支援体制の再構築を進めているところです。
今後も関係機関との連携を密にして情報共有を図り、ハイリスク家庭の把握に努めるとともに、予防的な支援を提供できるよう対応してまいります。

令和元年第3回定例会 本会議・委員会の日程（予定）

会 議 名		開 催 日 時
本会議		9月19日(木)午後1時 9月20日(金)午前10時 10月23日(水)午後1時
常任委員会	総 務	9月24日(火)午前10時 9月25日(水)午前10時
	区 民	
	厚 生	
	建 設	
	文 教	
議会運営委員会		9月18日(水)午前10時30分 10月21日(月)午前10時30分
特別委員会	行財政改革	9月26日(木)午前10時
	オリンピック・パラリンピック推進	9月27日(金)午前10時
	決算※	10月2日(水)・3日(木)・4日(金)・7日(月) 8日(火)・9日(水) 各日ともに午前10時
		総括質疑 10月16日(水)午前10時

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の一般質問、決算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。
放送予定日は以下のとおりです。

- 放送予定日
- ・ 本会議（一般質問）
9月23日(月)～9月27日(金)
- （再放送）
9月28日(土)・9月29日(日)
- ・ 決算特別委員会総括質疑
10月23日(水)
- （再放送）
10月27日(日)

※決算特別委員会の款別審査では、決算を分野ごとに審査します。そして、最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえ、総合的に質疑を行います。

- 本会議・委員会は傍聴できます。日程等は変更になる場合がありますので、事前に区議会事務局までお問い合わせください。
- 本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、インターネット録画中継も、本会議終了後おおむね1週間後、決算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にご覧いただけます。

区議会だよりは、 11名の区議会議員で構成する 「広報会議」が編集をしています

品川区議会では、より多くの区民の皆様議会活動に親しみをもってもらえるよう、議会改革に取り組んでいます。

「区議会だより」の編集を行う広報会議も、改選により新たなメンバー11名で活動を開始しました。

今後も、「読みやすい、親しみやすい、わかりやすい」区議会だよりになるよう、検討を進め、さらに工夫を重ねてまいります。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

品川区議会 広報会議

区議会だよりの 表紙写真を募集します

品川区議会だより第3回定例会号（11月下旬発行予定）の表紙に掲載する写真を募集します。

品川区内で撮影された写真で、品川区議会だよりの表紙を飾る写真を、ぜひ、ご応募ください。

【資格】区内在住・在勤・在学の方

【締切】10月15日（火）

※応募規定など、詳細は区議会ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

調査係 電話：03-5742-6810

Fax：03-5742-6895